

臨床研究に関する情報公開(研究要旨)

太田西ノ内病院では、下記の研究を実施しております。

番号	13
研究課題名	閉塞症状を呈する消化器癌（大腸癌・胃癌・食道癌）の診療実態と予後予測因子の検討
研究責任者 <small>(試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称)</small>	消化器センター 外科系部長 遠藤久仁
共同研究者 <small>(利用する者の範囲)</small>	外科部長 佐藤公太
研究目的 <small>(試料・情報の利用目的及び利用方法)</small>	閉塞症状をきたした消化器癌患者の診療実態と予後を調査し、全生存に対するリスク因子の同定と有望な治療法の探索を行うことを目的とする。
他の研究機関(共同研究機関含む)への情報提供の有無、及び提供先の研究機関名・その提供方法	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有に <input checked="" type="checkbox"/> した場合、提供先の研究機関名 及び その提供方法 提供先医療機関：総合南東北病院 提供方法：パスワードをかけたHDを用いる。
研究実施期間	2023/09/30～2026/12/31
研究対象者 及び 対象期間	2014年から2019年の期間に診断および治療を施行された症例。院内がん登録症例を用いて抽出された病理組織学的に食道・胃・大腸の悪性腫瘍の確診がある症例および治療前の画像所見または手術所見によりステージII-IV(UICC/AJCC TNM分類第7版)と診断された症例
利用する情報 <small>(利用し、または提供する試料・情報の項目)</small>	院内がん登録データ。
研究の資金源 <small>(利益相反)</small>	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
備考	